

# マツバラシ

学名 *Psilotum nudum* (L.) Beauv.

目名

目名学名

科名 マツバラシ科

科名学名 Psilotaceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：準(NT)



## 【選定理由】

宮城県から沖縄まで分布域をもつ。かつては県内に広く分布していたが、開発の影響を受けたり、園芸用に採取されることが多く、生育地が少なくなっている。

県内分布	中津・宇佐低地, 耶馬溪・国東丘陵地, 日田低地・丘陵地, 別府湾沿岸域, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域
分布域	本州(宮城・石川県以南), 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島), 沖縄
世界的分布	韓国済州島, 中国南部, 世界の熱帯・亜熱帯
生育環境	低地や丘陵地の岩壁の割れ目や樹幹。希に地上に生える。
現状	岩面の掘削や吹付工事などにより消滅したり, 個体数が減少している生育地がある。
備考	国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]